

すみやすい星へ今日からできること

ゴミの減量とリサイクル

自分たちの星の環境問題に気がついた**ぞらちゃん**と**うみくん**。

いっぱいいっぱい、お勉強した**りくちゃん**は言いました。

「どうしてこうなってしまったか、わかりましゅか？」

ぞらちゃんが答えました。

「モノをたくさん買って、捨てていたから」

うみくんも答えました。

「大切に使ったり、工夫したらよかったんだ」

そうです。環境破壊の原因は、私たち一人ひとりなのです。

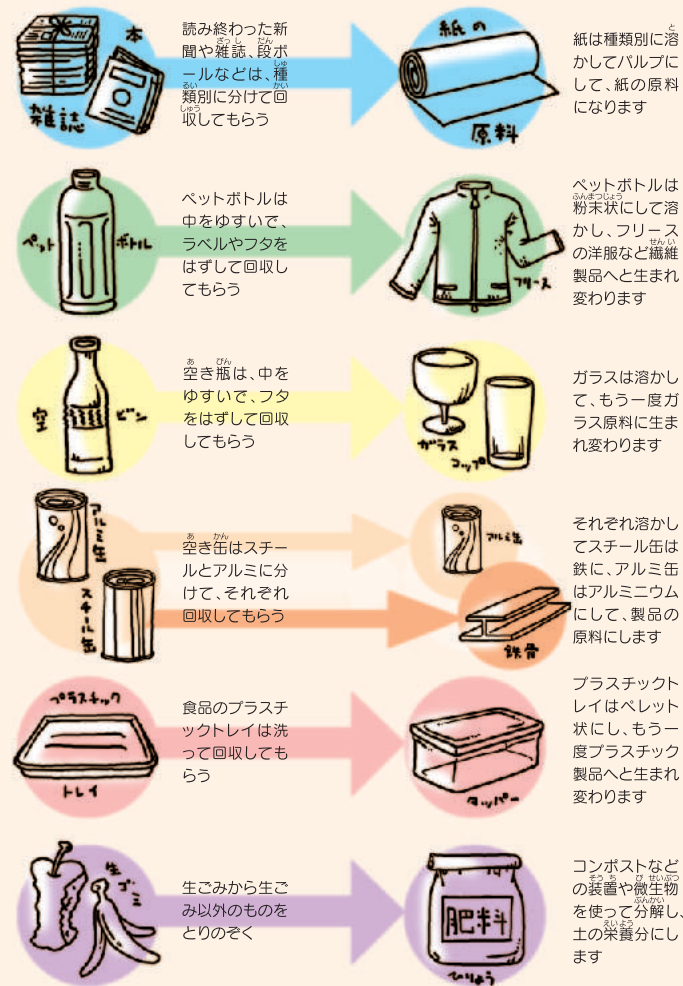
「ではぼくたちの星のために、今からできることをするのでしゅ！」

ぞらちゃんと**うみくん**は、まずはごみをキレイに片づけ、ごみの中にもう一度使えるものはないか、探し始めました。



「りくに言われて反省することがいっぱい。私はごみを“分ける”ってことから始めるわ。きちんと分けたモノは資源として再利用しやすいのよね。私が気付いたリサイクルのために自分ができることを紹介するね」

リサイクルしよっわー



リサイクル 社会の取り組み 「容器包装リサイクル法」って何？

ガラスやペットボトル、缶などの容器包装のごみを、私たちが分けて出すことにより、そのごみを製造メーカーや専門業者へ引きわたし、もう一度商品として再生したり、製品の原料として再利用しようと決めた法律。愛媛県内でもペットボトルとガラスのリサイクル事業が平成13年からスタートしています。県内で分別収集に取り組む市町村も増えています。